

小項目評価の論点に関する検討結果（案）について

1. 論点に関する検討結果（案）

	番号	項目名	自己評価	委員会評価
＜論点1＞ 自己評価（・）の妥当性を確認	(130)	全学的経営戦略の推進		
	(145)	総合リハビリテーション学研究科の平成19年度開設準備		
	(146)	部局横断型の共同研究の組織的取組として「21世紀科学研究所」の設置		
	(150)	事務職員への民間企業経験者等即戦力の活用		
	(158)	講師以上の職階における任期制導入の検討		
	(166)	外部研究資金の獲得（計画5%増、実績30.8%）		
	(167)	教員のインセンティブ保持方策実施要綱の制定、支援費の交付		
	(170)	適正な学生納付金設定についての検討		
	(174)	アウトソーシングや人材派遣サービスの積極的な導入		
	(197)	学舎整備のコスト削減と資金需要の平準化のための手法の確定		
＜論点2＞ 委員会評価において上げるか否か検討	(132)	学長裁量経費による特色ある研究活動や業績の高い教育研究の推進		
	(141)	学部・研究科長の権限強化等による、機動的、効率的な学部等運営		
	(151)	教育活動等4つの分野での多面的な項目を設定した教員活動（業績）評価システムの構築		
	(152)	教員の業績を反映した研究費配分の仕組みの構築		
	(159)	教員組織のスリム化（教員配置計画数を法人化前と比して5名削減）		
	(171)	教員人件費の削減（平成18年度教員配置計画数を平成17年度に比して20名削減）		
	(182)	部局及び全学単位での自己点検・評価計画の策定		
	(183)	自己点検・評価において多面的な評価項目を設定		

第1回部会のヒアリングをもとに、各項目の自己評価の妥当性を確認

10項目すべてについて、委員会評価を自己評価のとおりとする

初年度から具体的な効果があったもの、初年度で取り組みがほぼ完了したものを選定

(132)、(159)、(182)の3項目について、委員会評価を とする

2. 小項目評価（～）の分布状況

	評価対象項目数	計画を大幅に下回っている	計画を十分に実施できていない	計画を順調に実施している	計画を上回って実施している	計画を大幅に上回って実施している
教育研究等の質の向上	124					
業務運営の改善及び効率化	36	0	1	31 29	4 6	0
財務内容の改善	16	0	1	12	2	1
自己点検・評価及び情報提供	8	0	0	8 7	0 1	0
その他業務運営	21	0	0	20	1	0
合計 ()内は「教育研究等の質の向上」を除いた合計	205 (81)	0	2	71 68	7 10	1